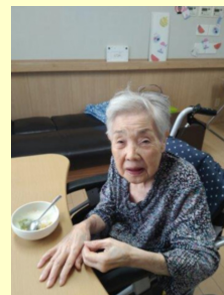




有料老人ホーム共生の里

介護には排泄、更衣は必ずついてきます。人によって回数・時間帯は違いますが、日頃から、見守り等を通して、利用者の体動・顔つき等を観察して把握し、利用者への介護に生かして不快感を取り除かなければなりません。だから、介護者は常に、見守り時から注意して快適な生活環境を提供する事ができるようにする必要があります。こうしたことが介護者の適正な介護技術の提供だと思います。



共生の里訪問看護ステーション

11月から訪問看護ステーションで働いています。これまでも訪問看護に従事した経験があり、利用者が、自宅や慣れ親しんだ環境で安心して生活が続けられるように支援できることにやりがいを感じています。施設内での訪問看護は初めてで、まだ不慣れな点もありますが、利用者一人ひとりの思いや生活背景を大切に、丁寧なコミュニケーションを心がけながら、安心できる看護を提供します。また、スタッフや多職種の人たちと協力し、利用者や家族に安心して頼ってもらえる存在になれるよう、日々丁寧に関わっていきます。

鶴橋からの通信

突然の衆議院選挙となりました。大阪市内ではそれに加えて知事選に市長選です。こんなことをしている場合なのかと思いつつ新聞を見ると、どの党も減税の公約ばかり。もちろん税金が安くなるのはありがたいのですが、どうやって穴埋めするのか心配になります。それに減税をすれば、レジのシステム改修に時間がかかるはずだったのでは。社会保険や副首都、中国との関係等々、気になることはたくさんあります。この文章をみなさんが読まれる頃には結果が出ているのですが、しっかりと道筋を示してほしいものです。